

年 組 名前:

流行語候補「コンビニ富士山」

「裏金問題」「50—50」「被団協」など30語

「2024ユーキャン新語・流行語大賞」候補30語	
◆アサイーボウル	◆はいよるこんで
◆アザラシ幼稚園	◆8番出口
◆インバウン井	◆はて?
◆裏金問題	◆BeReal (ビリアル)
◆界限	◆被団協
◆カスハラ	◆50—50
◆コンビニ富士山	◆ふてほど
◆待タイムスリッパ	◆Bling-Bang-Bang-Born
◆初老ジャパン	◆ブレイキン
◆新紙幣	◆ホワイト案件
◆新NISA	◆マイナ保険証一本化
◆ソフト老害	◆名言が残せなかった
◆トクリュウ	◆もうええでしょう
◆南海トラフ地震臨時情報	◆やばい、かっこよすぎる俺
◆猫ミーモ	◆令和の米騒動

「現代用語の基礎知識選 2024ユーキャン新語・流行語大賞」の候補30語が5日発表され、「コンビニ富士山」「裏金問題」が入った。「コンビニ富士山」は、富士山がコンビニの屋根に載ったような写真が撮影できると話題となった富士河口湖町船津の撮影スポットで、マナー違反が深刻化し、町が眺望を遮る幕を設置するなどの対策をとった問題。訪日観光客増加の中でオーバーツーリズム（観光公害）の事例として注目を集めた。大賞発表は12月2日。

「コンビニ富士山」を巡っては、スポットで撮影された画像が交流サイト（SNS）上で拡散され、訪日観光客を中心に人気を集めたが、観光客らによるごみのポイ捨てや危険な車道の横断などが問題となった。町は5月、富士山湖町の渡辺英之町長は候補として「コンビニ富士山」を巡る幕や防護柵の設置に踏み切った。流行語大賞の事務局は「町が目隠し用の幕や柵を設置せざるを得なくなるなど、議論を呼んだ」と候補入りの理由を説明した。富士河口湖町にはこのほか、米大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が史上初めて達成したシーズン50本塁打、50盗塁を指す「50—50」、首都圏などで相次ぐ強盗事件で、実行役を募集する際に交流サイト（SNS）で使われたとされる「ホワイト案件」などが入った。ノーベル平和賞受賞が決まった日本原水爆被害者団体協議会の略称「被団協」もミネートされた。

〈武田寛明〉〈共同〉

(2024年11月6日付 山梨日日新聞24面)

問1

今年の「新語・流行語大賞」の候補に入った「コンビニ富士山」を、説明してください。

.....

問2

流行語大賞の事務局は、候補とした理由を、どのように説明しましたか。

.....

問3

あなたなら、どれを「新語・流行語大賞」に選びますか。

.....